



2022年12月23日

「ロジスティクスデザインサポート」の提供開始について

～3PL事業者ならではの着眼点で、サプライチェーンを俯瞰したロジスティクスデザインを提案～

株式会社NTTロジスコ(代表取締役社長：中江康二、本社：東京都大田区、以下「NTTロジスコ」)は、サプライチェーンを俯瞰した、実現性が高く実効性のある物流拠点と輸配送ネットワークのデザインを支援する「ロジスティクスデザインサポート」の提供を開始しましたのでお知らせいたします。

1. 背景及び目的

物流拠点の配置と機能設計、輸送ネットワークはロジスティクスの根幹であり、売上と費用に大きな影響を及ぼします。物流危機が叫ばれ、ESG経営が求められる今、最適なロジスティクスデザインを構築する重要性はさらに高まっています。加えて、その設計には様々な要因を考慮する必要があり、その難易度は非常に高くなっています。

NTTロジスコは、物流運営を実際に担う3PL事業者ならではの着眼点から、荷主様のサプライチェーンを俯瞰し、将来にわたる物流動向を加味し、複数のシナリオを立案、比較検証のうえ「あるべきロジスティクスのデザイン」の構築を支援します。

2. 「ロジスティクスデザインサポート」について

(1)概要

ロジスティクスネットワークの根幹となる『拠点配置』『拠点機能設計』『輸配送ネットワーク』のデザインをサポートします。シナリオの立案とシステムシミュレーションにより効果を検証、実現性やリスク評価を行なったうえで、複数案を立案します。経営判断に求められる複数の指標に基づき、立案された複数シナリオのメリット・デメリットを可視化・評価し、ロジスティクスデザインを提案し経営判断を支援します。

(2)特徴

①将来動向予測を反映

- ・人口動態の予測データを活用し、中長期の需要変動をシミュレーション
- ・地域ごとの将来の人口動態予測に基づき、労働力確保の観点もふまえた拠点別の機能設計、自動化方針を策定
- ・2024年問題をはじめとする将来的な法規制を考慮した実現性の高い輸送キャパシティーをシミュレーション

②現場を熟知したシナリオ立案とシステムシミュレーションによる精緻な効果検証

- ・サプライチェーンを俯瞰した実現性が高く実効性のある複数のシナリオを立案
- ・立案した各シナリオごとの物量やサービスレベルを、専用システムを使用したシミュレーション
- ・実勢コスト情報に基づき、各シナリオについて専用システムを使用したコストをシミュレーション

③3PL事業者ならではの着眼点で実現性とリスクを評価

- ・輸配送のキャパシティーやリードタイムを考慮した、実現性の高い輸送ネットワークの構築
- ・倉庫立地状況や人口などの地域特性、ハザードマップを考慮した拠点配置
- ・ロジスティクスデザイン変更に伴う、業務移行の実現性、負担、リスクを考慮

「ロジスティクスデザインサポート」概要図



NTTロジスコは、経営ビジョン「私たちはお客様の物流を進化させ続け、お客様と社会に美しく透明な流れをつくる会社です」の実現に向けて、今後も「お客様にご満足いただける安全かつ最先端の物流」を提供し「お客様のSC最適化に貢献」するサービス、ソリューションをご提供いたします。

▼ ロジスティクスデザインサポート(NTTロジスコ公式Webサイト)

<https://ntt-logisico.test5s.com/service/designsupport/>

<本件に関するお問合せ>

「ニュースリリース」に関するお問合せ
企画総務部 広報担当 TEL 03-6436-8105
URL <https://www.nttlogisico.com/>

「ロジスティクスデザインサポート」に関するお問合せ
企画総務部 コンサルティング営業推進PT
TEL 03-6436-8184